



# JA葬祭 通信

地域とともに、ゆたかな暮らしのお手伝い

2021.1発行 第19号

発行 / 福島県JA葬祭事業連絡協議会  
編集 / ㈱JAライフクリエイティブ福島 生活事業部 催事課  
〒963-0725 郡山市田村町金屋字下夕川原76番1  
TEL024(942)5078  
ホームページ <http://www.jalcf.jp/services/kurashi/>  
お客様相談窓口 ☎024(942)5078  
(ご意見・ご質問)

## Contents

- 県下統一事前相談会を開催
- JA葬祭女性部を開催
- 豆知識～喪中のときの厄除け～
- 新型コロナウイルスで亡くなった方のご葬儀について

## 県下統一事前相談会を開催いたしました

日時：令和2年10月11日(日) 場所：県内各JA斎場

新型コロナウイルスの影響で今年度初めての開催となりました。  
併せて人形供養祭を開催したところもあり、たくさんの方にご来場いただきました。  
当日は、パーテーションを設置する、3密を防ぐ、検温や消毒等の徹底した感染防止策に取り組みながらのイベントとなりました。



(株)JAふくしま未来サービス  
JAホールやすらぎ

355組来館 人形・提灯 約3500体



(株)JAふくしま未来サービス  
みらいホールラブル

人形845体 提灯145張



(株)JA福島さくら協同サービス  
JAやすらぎ会館ラポール・錦

イベント来場 100組/300名  
(10/18開催)



(株)JA福島さくら協同サービス  
JA郡山東斎場

イベント来場 210組/600名  
(9/13開催)



(株)JA福島さくら協同サービス  
JAまごころ

イベント来場 70組/100名



JA夢みなみ 葬祭センター  
あぶくま斎場玉川

(9/13開催)



(株)JA会津よつば総合サービス  
天恵苑猪苗代会館

イベント来場 71組/141名



(株)JA会津よつば総合サービス  
JAまごころ斎苑豊川

イベント来場 103組/130名



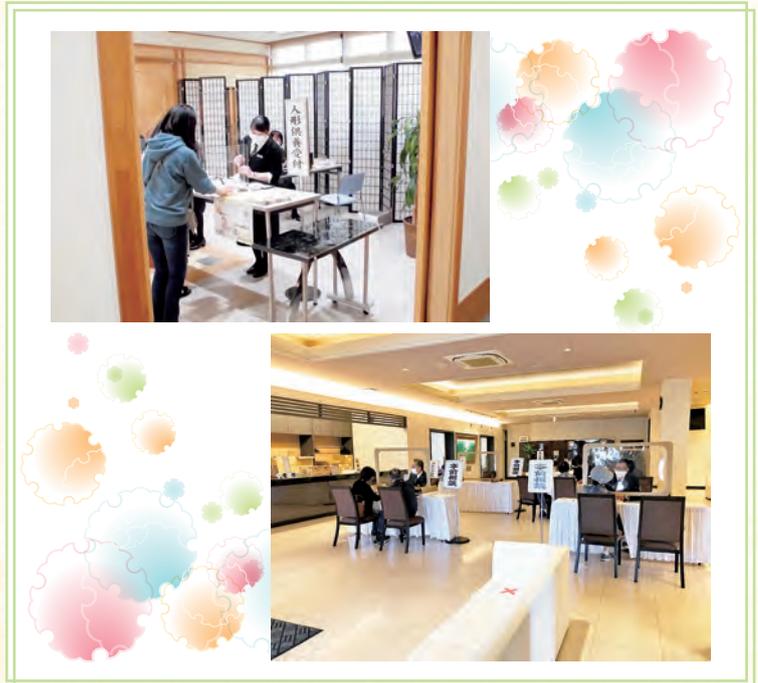
(株)JA会津よつば総合サービス  
みどり葬斎会館坂下

イベント来場 190組/230名



(株)JA会津よつば総合サービス  
田島やすらぎ斎苑

イベント来場 78組/105名



パーテーションの設置や間隔を開けて座席を配置する等、感染予防策に取り組みながらのイベントでした。

## 葬祭 豆知識



### 神社の場合

神社では人の死を「穢れ」として遠ざける風習があり、忌中はこの穢れの時期にあたります。忌中の際は神社への参拝はもちろん、境内に立ち入ることも控えるべきとされています。しかし、四十九日が過ぎて忌中が明ければ、喪中であっても参拝できますし、境内に立ち入っても問題ないとされています。



### お寺の場合

お寺は神社とは違い、人の死を遠ざけるような風習はありません。ですから喪中であっても忌中であっても、参拝や境内の立ち入りに制限はありません。忌中の時期に厄除けのお祓いをしたい場合、お寺であればお祓いの申し込みを受け付けてもらえます。

### 喪中に厄除けをしてはいけないの？

厄除けとは、厄年の災いを神社やお寺で払ってもらい無事に一年間過ごすための習慣です。

厄除けを受けることができるのは、神社もしくはお寺です。

# J A 葬 祭 女 性 部

10月22日(木)、郡山市にある(株)JA福島さくら協同サービス JA郡山東斎場にて令和2年度第2回目となるJA葬祭女性部が開かれました。

女性部は各JA・会社より選出されたJA葬祭女性スタッフが、女性目線で意見や情報を交換し、県内のJAブランドの向上と活性化を目指して活動しています。

今回の女性部では、「お茶の葬儀における情勢と、美味しいお茶の淹れ方」「アロマテラピー 心にやさしいじぶん時間」という二つの題で研修を行いました。

## 「お茶の葬儀における情勢と、美味しいお茶の淹れ方」

葬儀返礼品に使われるお茶の製造工程や種類・特徴等の基本的な知識と、お茶の美味しい淹れ方を実習形式で教わりました。以下のような手順で淹れると美味しいお茶になるそうです。

1. 人数分の茶碗にお湯を8分目程入れ、湯冷ましをする
2. 70度くらいまで冷ましたお湯を、茶葉を淹れた急須にそそぐ
3. お茶が浸出したら、人数分の茶碗に濃さが均一になるよう廻しそそぐ

Point：2煎目、3煎目を淹れるときは、1煎目よりもお湯の温度を上げると良く、また、急須にお湯を残さず、最後の一滴まで注ぎきると、2煎目、3煎目のお茶が渋くなりません。



## 「アロマテラピー 心にやさしいじぶん時間」

コロナウイルスの流行により手を洗う機会が増えたため、斎場でも活用できるアロマ石鹸作りを体験しました。アロマ石鹸に使う精油には、抗ウイルス・免疫力アップなどの働きがあり、心身を癒したり、健康維持に効果が期待されます。香りによって、自身や周りの方の心身の健康を保つことについて学びました。



# 新型コロナウイルスで亡くなった方のご葬儀について



新型コロナウイルスは指定感染症ですので、通常であれば24時間以内の火葬は禁止されていますが、特定感染症と同じく24時間以内の火葬が可能です。ただし、24時間以内の火葬が義務付けられている訳ではありません。新型コロナウイルス感染症で亡くなった場合でも、遺族の故人に対する葬送の想いは変わりません。今回は葬儀式までの流れをご紹介します。

## 1 まずは葬儀社へ連絡

亡くなった後は、病院から葬儀社へ連絡を入れ、新型コロナウイルスで亡くなったことを告げて対応の依頼をおこないます。病院からお世話になる葬儀社名を伝えておくともスムーズな対応ができます。

## 2 ご遺体の納棺

葬儀社が決まれば、葬儀社から病院まで棺を届けてもらいます。故人は医療従事者か葬儀社の手によって非透過性納体袋に収容されます。棺には感染防止の観点から目張りがされます。

## 3 親族等へおしらせ

親族等に新型コロナウイルスで亡くなった事を連絡しておくのがいいでしょう。

## 4 打ち合わせ

葬儀社、火葬場と火葬日時を相談します。通常ですと火葬場の運営時間内で火葬が執りおこなわれますが、新型コロナウイルス感染ご遺体の場合、他の参列者との接触を避けるため、火葬場の運営時間後の火葬時間になる場合があります。その際にも、火葬場によって異なりますが、最低人数の親族のみの立ち会い等人数制限がある場合があります。

## 5 火葬

最小限の人数で出棺をし、火葬場で荼毘に付します。場合によっては、遺族が待合室を利用できなかったり、収骨ができなかったりする場合がありますので、事前に葬儀社に確認することも重要です。

## 6 骨葬（お別れ会）

落ち着いた後に、遺族の希望により通常通り「通夜、告別式」または、「お別れの会」等の式を設けることは可能です。故人の葬儀に関しては、葬儀担当者との打ち合わせ時に故人への想いをお話しいただき、感染防止策をおこないできる限り故人によりそうことが好ましいと考えます。

新型コロナウイルスの感染拡大によって、人が集まる葬儀や火葬での火葬場・斎場の対応は感染拡大防止のために最大限の配慮を促す内容となっています。遺族等の方は適切に感染対策を行い、安全に葬儀が執り行えるように葬儀社の指示に従いましょう。

地域によっては、今回ご紹介させていただいた流れと異なる場合がありますので、お近くのJA葬祭窓口へお問い合わせください。

詳しくは  
お近くのJAに  
ご相談ください。

県内JA葬祭窓口に関しては  
(株)JAライフクリエイト福島  
HPをご覧ください。

<http://jalcf.jp/services/kurashi/>

JAライフクリエイト福島

検索

